

平成26年度 浜山黒松育成祭の実施概要

○日時 平成27年3月22日(日) 9:00～11:30

○場所 出雲市浜町 県立浜山公園内

○主催 浜山を守る会、井上恵助翁奉賛会

○内容

浜山を守る会を中心に継続的に取り組まれてきた植栽活動が概ね終了したことから、今後は生育木の保全・管理活動に取り組んでいくこととし、今年度は、クロマツの育成を促進するための自生クロマツの除伐作業を実施しました。

また、作業に先立ち、浜山の活用方法を検討するため、浜山で取れるきのこについての講演会を開催しました。

なお、今回は初めての作業内容であることから、小中学生の参加は見送り、地域住民や関係団体による活動としました。今年度の取り組みを踏まえ、来年度は小中学生を含めた幅広い取り組みとしていくこととしています。

○参加者

浜山を守る会、井上恵助翁奉賛会、浜山公園周辺地域懇話会、高松自治会、高松コミュニティセンター、NPO出雲スポーツ振興21、出雲市、島根県(出雲県土整備事務所、東部農林振興センター)など 総勢100名

○実施状況



■中山間地域研究センター 富川専門研究員による講演会



■キノコをキーワードとした浜山の活用方法を学びました



■開会式 瀬島会長あいさつ



■作業の状況



■ノコを使って不良なクロマツを伐採しました



■密生したクロマから残す木を選定しながら伐採しました



■ マツが密生しており、大変な伐採作業となりました



■ 伐採したマツは人力で搬出しました



■ 伐採したマツを空き地に集積しました



■ 集積したマツは、チップ化して有効活用します



■ 作業前の全景



■ 作業後の森林。クロマツの成長が楽しみです



■ 無事、作業が終了。来年度は小中学生も参加予定です